

アポイント



ドクターのリレー講座
慢性腎臓病・腎代替療法
についてのお話
腎臓内科 医長
内田 篤志



密着！！
透析室の一日

Vol.78
2021.1



職員の写真展
「病院のまなざし」
をご紹介します



「ハックヨーイのこったのこった」看護部 5E病棟 原田愛美

- ・新任挨拶
- ・たくさんのご寄付を
ありがとうございます！

新春のご挨拶

令和三年

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策に終始し、病院利用者の皆様のみならず、職員にも大きな負担をおかけいたしました。いまだワクチンや治療薬の決定打がなく、手探り状態が続いており、まだまだ気が抜けない日々が続くと思われまます。地域の医療を支え守ることが使命である筑波メディカルセンター病院は、これからも地道な努力を継続して参る所存です。昨年にも増して、皆様のご支援を賜れば幸いです。

病院長 軸屋智昭





ドクターのリレー講座



慢性腎臓病・腎代替療法 についてのお話

腎臓内科 医長
うちだ あつし
内田 篤志

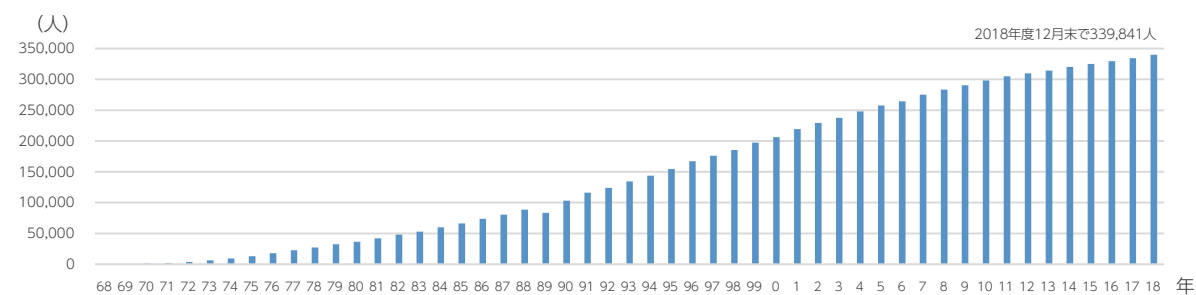


腎臓はどんな働きをしているのでしょうか？

腎臓が尿を作る臓器であることは周知の事実だと思えます。では、尿を作ることの何が大切なのでしょうか。尿を出すことで、身体で産生された老廃物、毒素を外に出すだけでなく、ミネラルバランスや酸塩基の調整、水分の調節も行っています。その為、腎臓の機能(腎機能)が損なわれ尿がうまく作れなくなると、毒素が溜まって倦怠感や食欲低下を引き起こしたり、過剰な水分が蓄積しむくみが出たり、さらに進行すると胸に水が溜まって息苦しくなったりします。また、尿を作ること以外にも、血圧の調整をしたり、血液を作る命令をしたり、骨を強くする働きをしたりと、腎臓は多様な役割を担っています。

図1

わが国の慢性透析患者さんの数の推移



※一般社団法人日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況(2018年12月31日現在)より作成

慢性腎臓病とはどのような病気なのでしょうか？

糖尿病や高血圧症などの生活習慣病や、腎炎や遺伝性疾患などによって蛋白尿が出たり、腎機能の低下が持続した状態を総じて慢性腎臓病といいます。程度に差はありますが、緩徐に進行し徐々に腎機能が低下していくことがほとんどです。今の医学では、この失われた腎機能を回復する手立てはありません。その為、早期に発見し慢性腎臓病の原因となっている疾患を見つけて治療を行うことが重要です。

早期に発見するためにはどうすればよいのでしょうか？

末期腎不全になるまで症状が出ないことが多いのも慢性腎臓病の特徴です。前述したような症状(倦怠感、呼吸苦)が出現した時には、病状はかなり進行しており、透析が必要な状態である可能性が高いです。健診などをしっかり行い、検尿異常や腎機能の低下を見逃さないようにすることが大切です。

治療はどのようなことをするのでしょうか？

具体的には、まず慢性腎臓病の原因を探り、それが高血圧・動脈硬化が原因であれば血圧のコントロールを、糖尿病であれば血糖のコントロールを、腎炎であれば炎症を抑える治療を行います。つまり、慢性腎臓病といってもその原因によって治療は異なります。原因となっている病気の治療を行うことで、腎機能の低下速

度をなるべく緩やかにして末期腎不全(≒腎代替療法が必要な状態)への移行を避ける・遅らせることが治療目標となります。また、腎機能が低下していると薬の量を変更しなければならなかったり、中止した方がいい薬もありますので注意が必要です。

腎代替療法とはどんな治療なのでしょうか？

治療を行っていても腎機能が低下していき、末期腎不全に陥ってしまった場合、つまり薬物療法を行っても毒素が溜まることによる症状が出現したり、水分の管理が困難な場合、そのままでは生命を維持することができなくなります。この腎不全による死亡を避けるため、腎臓の働きを代わりに行う治療が腎代替療法です。読んで字の如く、腎臓の代わりに行う治療であり、腎機能を改善させる治療ではありません。腎代替療法は腎移植と透析療法に分けられます。透析療法は血液を用いる血液透析と、お腹の膜(腹膜)を用いる腹膜透析に分かれます。今回は血液透析についてお話します。

血液透析とはどのくらいの方がどのように行っているのでしょうか？

わが国では透析治療を行っている患者さんは約35万人おり、平均年齢は69歳です(図1)。そのうち、血液透析が約95%を占めています。血液透析は、毎分約200mlもの大量の血液をダイアライザという特殊な機器に通して毒素や余分な水分を除去し、血液をきれ

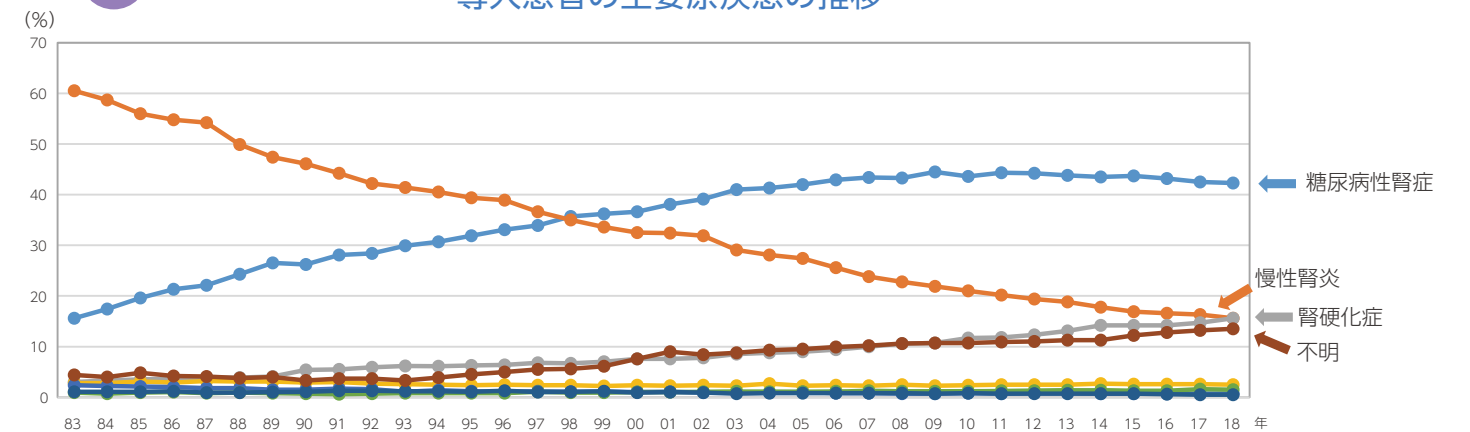
いにして戻すという治療法です。週に3回、医療機関で行います。1回に4~5時間かかりますので、生活スタイルはかなり変化してしまいますが、透析のない日にスポーツをして楽しんだり、1、2回だけ旅先で透析を受け旅行を楽しんだりされている方もたくさんいます。最近では高齢でも透析を行って元気に過ごされている方も少なくありません。透析医療の発展は目まぐるしく、少なくとも昔のように透析を始めたらもう1~2年の命、という時代ではなくなってきています。

おわりに

前述のとおり、近年の透析医療が昔より発展しているとはいえ、透析にならないで済むならそれに越したことはありません。これまでお話したように、慢性腎臓病の目標は末期腎不全への移行を避ける・遅らせることです。では透析を行っている患者さんの原疾患(慢性腎臓病の原因)は、何が多いのでしょうか。一位から順に、糖尿病、腎炎、腎硬化症(高血圧や動脈硬化が原因の腎障害)です(図2)。二位の腎炎は医学の発展に伴いかなり減少してきています。では、糖尿病、腎硬化症に関してはどうでしょうか。これだけ医学が発展し色々な薬が開発されている中、増加傾向(ここ数年でようやく横ばい)となっております。糖尿病や高血圧などの生活習慣病に対する薬物療法は、あくまでも治療の補助です。治療の主体は患者さん自身です。間食を避ける、糖분을控える、減塩する、減量する、など普段の食生活に気を付けることが一番の治療であることを忘れないでください。

図2

導入患者の主要原疾患の推移



※一般社団法人日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現況(2018年12月31日現在)より作成



密着!!

とうせき 透析室の一日

腎不全などが原因で、腎臓が悪くなると血液の状態を整える機能が低下します。このような患者さんに対して人工的に腎臓の機能を代行する人工透析治療(血液浄化療法)が行われます。当院では、人工透析が必要な入院患者さんや、手術後に一時的に人工透析を必要とする患者さんに対し治療を行っています。透析室では、患者さんが安全に人工透析が行えるよう、医師の指示のもと、看護師、臨床工学技士が連携し、最適な治療を提供しています。

人工透析治療の流れ

機器セットアップ



始業時の点検と治療に使われる透析液、回路を臨床工学技士が準備します。

患者さん入室



看護師が患者さんを透析室へ案内し、血圧測定や体重測定などの事前チェックを行います。

医師との打ち合わせ



治療を受ける患者さんのアレルギーや使用する薬剤、治療内容について担当スタッフ全員で情報を共有します。

せんし 穿刺



透析をするための機械と患者さんの血管をつなぐために、腕に針を刺します。

透析は4~5時間かかるため、テレビを見たりしながら過ごします。



スタッフは患者さんが安心できるようにこまめに声がけをしています

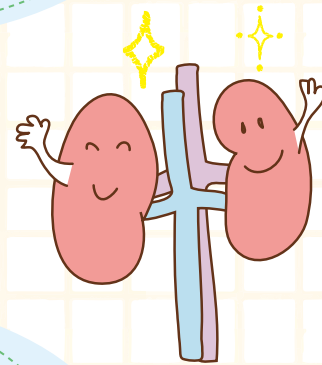
透析室はナースステーションに隣接しており、体制は万全です。

透析中



透析施行中も、看護師が細かなケアを行い、体調管理に努めます。

翌日へ...



機器メンテナンス



臨床工学技士は機械の洗浄や消毒を行い、次回の治療に備えます。

患者さん退室



治療後は、体重測定を行うなど治療の結果をきちんと確認したうえで、病棟に戻ります。

抜針・止血



治療に使った針を抜き、止血を行います。



職員の写真展「病院のまなざし」をご紹介します

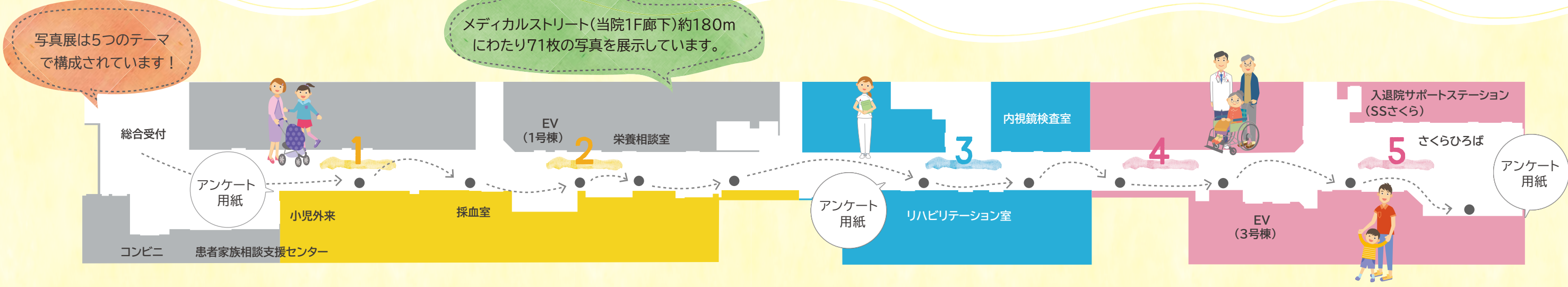
現在多くの医療機関では、医師や看護師など医療従事者が新型コロナウイルス感染症防御のためにマスクやフェイスシールドを着用しています。そのため、患者さんやご家族は医療従事者の表情が読み取りにくくなっており、患者さんもご家族も医療者も、高い緊張感を強いられている状況が続いています。

そこで、患者さんやご家族に病院やスタッフへの親しみや安心感を感じてもらえるよう、ま

た、新型コロナウイルス感染症に向き合うスタッフへの敬意と感謝を込めて、病院のスタッフが働いている姿を紹介する写真展「病院のまなざし」を企画し、開催しています。様々な職種のスタッフがみせるまなざしや笑顔、そして豊かな表情を切り取った写真からは、新型コロナウイルス感染症に向き合う病院の雰囲気や、スタッフの「人となり」を垣間見ることができます。診察の待ち時間などに、ぜひご覧ください。



患者さんからは「笑顔の先生方、看護師の皆さんを拝見してとてもホッとしました。先生も皆同じ人間、職種や舞台は違えど、皆幸せのために家族のためにがんばってるんだなと思いました。」「みなさんの笑顔を見ても涙がでそうになります。」などの感想が届いています。また、病院職員からは「現場で患者と必死に関わっている方もいますが、その方たちを間接的に多くの方が支えあい、患者さんやスタッフのために責務を果たしていることと思います。そんな働く職員への感謝と敬意が表れている写真と思いました。」などの声が届いています。



筑波メディカルセンター病院 職員の写真展「病院のまなざし」

会期
2020年11月～2021年4月(予定)

主催
公益財団法人筑波メディカルセンター
筑波メディカルセンター病院

企画・製作
特定非営利活動法人チア・アート

撮影
石附雅代、須藤ゆみ

1. 患者さんを迎える



来院される患者さんたちを迎える警備員、事務職員、医療ソーシャルワーカーの暖かいまなざし。

2. 治療を支える



臨床検査技師、薬剤師、診療放射線技師、リハビリ療法士、管理栄養士など治療を支える専門家のまなざし。

3. 命と向き合う



患者さんの命を守るために懸命に治療にあたる医師や看護師、それを支える職員の真剣なまなざし。

4. 患者さんを見守る



患者さんの生命と生活を支える看護師や介護士のパワフルでやさしいまなざし。

5. 病院を支える



医療環境を維持するために、人・物・資金・設備・情報を管理する多様な職種のまなざし。

新任挨拶



脳神経外科
専門科長
津田 恭治

11月1日付で脳神経外科に赴任いたしました。かつて脳神経外科医としての基礎を学ばせていただいた当院に再び勤務できる喜びを感じています。地域の基幹病院として脳卒中・頭部外傷を中心とした脳脊髄疾患全般の診療を担う当院の役割を自覚し、皆様に質の高い医療を提供できるように努めてまいります。

たくさんのご寄付をありがとうございます！

新型コロナウイルス感染拡大が続く中、近隣の企業の皆さま、個人の皆さまより多くのご支援をいただきました。心より御礼申し上げます。

2020.11.30現在

寄贈品	寄付者(敬称略)
非接触体温計、消臭スプレー、クレベリン 除菌ウェットシート、マスク、手作りフェイスシールド	磯部 大心・高橋 脩己
防護具	茨城県看護協会 会長 白川 洋子
ビオレU全身すっきりシート	つくば市医師会
コーヒー	竹園珈琲
医療機器等	手代木クリニック
プラスチックガウン、マスク・フェイスシールド	茨城リネンサプライ株式会社
外用消毒高濃度アルコール	おおかわ動物病院
フェイスシールド(自作)	国立障害者リハビリテーションセンター学院
布製マスク_医療従事者家族向け(Smile Up! Project) マスク・防護服(Smile Up! Project)	ジャニーズ事務所
健康ミネラル麦茶、ペットボトル(お茶)、インスタント煎茶	株式会社伊藤園つくば支店
手動血圧計、聴診器、電子体温計、パルスオキシメーター、握力計	上澤 匡秀
電子血圧計、電子体温計、パルスオキシメーター	藤田 ふみ
レモンと乳酸菌の水分補給ゼリー	株式会社クリニコ
経口補水液(OS-1)	日本救急医学会(大塚製薬工場)
感染対策セット	キングラン・メディケア株式会社
お弁当(レストラン中台)	セーバーイツ茨城 代表 戸田さつき
キットカット	ネスレ日本株式会社
清涼飲料水	日本コカ・コーラ株式会社
チョコレート	東京フード株式会社
フェイスシールド	株式会社ツクバ計画
N95マスク	東光台歯科医院 院長 野堀 幸夫
マスク	株式会社大鵬社
マスク	塚本工業株式会社
防護具、N95マスク、ナースキャップ	清水こどもクリニック
N95マスク	大同化工株式会社
アルコール消毒液	青木 宏行
不織布マスク	土屋 南
お弁当	とんきゅう株式会社
お煎餅(おかき)	藤永製菓有限公司
不織布マスク、サージカルマスク、N95マスク 33件 防護服・フェイスシールド 9件 清涼飲料水 5件 お菓子類 2件	個人の方、企業様よりご寄付をいただきました

